

月刊 あなたにこの本を！ 平成 19 年 12 月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ

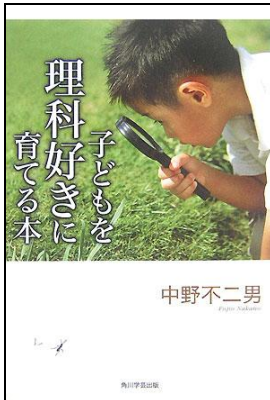


…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとの()内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。



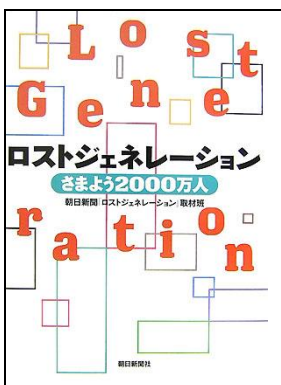
子どもを理科好きに育てる本

中野不二男 著

ジャンル：暮らしにうるおいを

角川学芸出版 1470 円 (0011473106)

子どもの理科離れが叫ばれて久しい。しかし、著者は子どもを理科好きにするヒントは日常生活のあちこちにあると指摘する。一緒に簡単な実験を試みたり、星空を観察するなど、身近に関わる環境を作ってあげれば、子どもたちの科学や自然環境への興味、関心はどんどん膨らむ。こうした体験こそが好奇心を育てる栄養となるのだ。工学博士でもある著者自身の経験に基づくアイデアが豊富に盛り込まれ、理科嫌いの大人にも楽しめる。 [379.9]



ロストジェネレーション -さまよう2000万人-

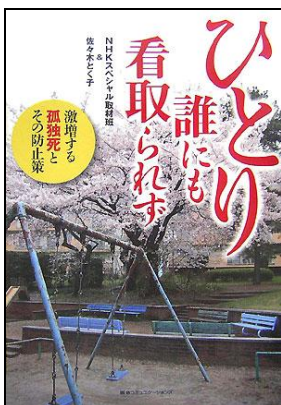
朝日新聞

ジャンル：現代社会を見つめる

「ロストジェネレーション」取材班 著

朝日新聞社 1260 円 (0011454953)

現在 25～35 歳の世代を、朝日新聞は「ロストジェネレーション」と名付けた。就職氷河期に社会に出た彼らは、フリーターやニートが多く「努力が足りない」と非難されがちだが、本当にそうなのか。新聞連載に大幅加筆した本書は、丁寧な取材にもとづき、この世代の全体像と、予想される未来図を描き出す。2000 万人という大きな塊である彼らが日本の中核を担うのはもうすぐ。そのとき起こり得る問題を浮かび上げらせ、日本社会に警鐘を鳴らす。 [367.7]



ひとり誰にも看取られず

—激増する孤独死とその防止策—

NHK スペシャル取材班、佐々木とく子 著

ジャンル：現代社会を見つめる

阪急コミュニケーションズ 1470 円

(0011470360)

孤独死は高齢者だけの問題ではない。働き盛りの年代の男性が誰にも気付かれずに死亡し、何カ月も遺体が放置されることが起こっている。本書では、団地内で孤独死が発見されたことで、自分たちの問題として取り組んだ千葉県の常盤平(ときわだいら)団地での事例を紹介。また、全国各地で動き出した対応策や予防策についても言及する。孤独死だけでなく、コミュニティーの崩壊など現代社会が抱えるさまざまな問題について考えさせられる。 [367.95]

星新一 ――〇〇―話をつつた人―

最相葉月 著

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

新潮社 2415 円 (0011395060)

森鷗外の妹の孫であり製薬会社の御曹司として生まれ、ショートショートの第一人者となり世を去るまで、星新一はどんな人生を歩んだのか。小さな構想メモや、用件だけしか書かれていない日記、手紙のやりとりなどの膨大な遺品、遺作を著者はひとつひとつ丁寧にひろいあげる。また、淡々とした筆致で、当時の社会情勢にもふれながら、延べ134人に及ぶ関係者への取材を通して、彼の内面を浮き彫りにする。〔910.28〕

暮らしの哲学

池田晶子 著

ジャンル：暮らしにうるおいを

毎日新聞社 1400 円 (0011451783)

日々の暮らしの中、普通の言葉で「考えること」について語り続けた著者が、2007年2月に急逝するまでの最後の1年間に綴った随筆集。週刊誌連載をまとめたもので、その内容は、ものごとの本質を問う事柄から、季節の移り変わりや愛犬のことまで、多岐にわたる。著者は、「存在すること」の不思議について明快に深く述べて読者を魅了してきた。本書では、年を重ね思索を重ね、深みの増した言葉の数々が心に残る。〔104〕

カブール・ビューティー・スクール

―デビーとアフガニスタン女性たちのおしゃれ奮闘記―

デボラ・ロドリゲス 著、仁木めぐみ 訳

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

早川書房 2100 円 (0011463013)

戦禍の跡がまだ生々しいアフガニスタンの首都カブールに、アメリカからボランティアとして向かった著者。美容師である彼女は、タリバン政権に抑圧されてきた女性たちが自立できるように、現地に美容学校をつくることを決意する。本書は、著者が資金不足や根強い女性蔑視(べっし)といった困難を、現地の女性たちと一緒に乗り越えていった記録である。それぞれの立場を超えて友情を育み、自由のために共に闘う彼女たちの姿に勇気づけられる。〔Gロトリ〕

へんな言葉の通になる ―豊かな日本語、オノマトペの世界―

得猪外明 著

ジャンル：知識・教養を深める

祥伝社 798 円 (0011483020)

頭がガンガンする、レンジでチンする……。このような擬態語、擬音語を総称して「オノマトペ」と呼ぶ。もともと原始的でありながら、一言で多くを表現できる言葉だ。本書は、この便利でへんな言葉に魅了された著者による、オノマトペ入門書である。使い方やその表現の微妙なニュアンスを、古今東西の例示を元にイラストを交えわかりやすく解説する。世界的にも珍しい多種多様なオノマトペをもつ日本語の魅力が満載。〔814〕

伝統の逆襲 ―日本の技が世界ブランドになる日―

奥山清行 著

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

祥伝社 1680 円 (0011469559)

著者はフェラーリなどのカーデザインで活躍した工業デザイナー。彼の足跡と、その中でつかんだ日本のものづくり再生の道を示したのが本書だ。日本が誇れる独自の良さは、職人の「想像力」と「自己犠牲」にあるという。日本の産業の再生には、長く愛され、高い付加価値のある「もの」を世界に発信することが不可欠だ。現在、独自ブランドを立ち上げ、職人たちのデザインによる世界進出を図る著者の熱い語りには、実践に裏打ちされた重みがある。〔502.1〕